

プラスチックごみ分別をやめて焼却ってほんと？ これでは、地球温暖化を進めることになります！

国はプラスチック資源化を進めようとしているのに
久喜市はリサイクルに逆行していいのですか？

みなさん、ご存知ですか？いまゴミ問題で大変なことが起ろうとしています！



市民は、プラスチック焼却をどう考えればいいのですか？



◆久喜市がゴミ処理の方針を大幅に変更しようとしています。それは、プラスチックの分別をやめて、他のごみと一緒に燃やす方針を固めたことです。いまその準備を進めています。

◆これまで、市民は、久喜宮代衛生組合の下でプラスチックを始めとしたゴミの分別をみんなで進めてきました。それは、限りある資源を大切にし、可能な限り、リサイクルさせたい。また、ゴミを燃やすことも、最終処分も減らしたい、と共通の思いがあったからです。

◆合併前の久喜市では、ゴミと資源を分別して収集する「大作戦」を進め、市民ぐるみの取り組みでリサイクル率は大幅に上昇。国からも評価され、厚生省から「先進モデル」として表彰を受けたこともあります。経費が削減できるからとプラの分別をやめて燃やしてしまうのでは、これまでのCO2削減努力も、環境も壊すことになるのではないのでしょうか。

予想される日程

- ◆11月議会で、ごみ処理基本計画の変更
 - ◆プラスチックを燃やせるようにするために、焼却量の拡大、リサイクル率の引き下げを提案
- ◆2021年2月議会
 - ・「建設・運営する事業者の選定費用
 - ・「コンサル委託料」
 - ・その後、建設費全体の予算も計上
- ◆2024年工事着工
2026年稼働へ

どうすれば久喜市の方針を変更させることができますか？

- ◆市が11月議会に出す改定案、2月議会の予算を議会が否決すれば、止められます。
- ◆市民や団体から意見を出し、市と議会に届けていきましょう。

いま、久喜市がしようとしていることは

えすでいじーず SDGsの取り組みに反する

- ◆2015年の国連で『持続可能な開発目標』として。「消費や生産」「気候変動対策」など17の目標、廃棄物や資源のリサイクルなど169のターゲットを定めました。
- ◆久喜市も賛同し、促進しています。プラスチックの全量焼却は、これらの取り組みにも逆行します。

市の環境目標にも逆行する

- ◆久喜市の環境基本計画には、CO2の排出量について「28%を削減する」としています。今度の新方針では、温室効果ガスを増やすので、市が自ら決めたことにも逆行します。
- ◆子どもたちには、どう説明するのでしょうか？

容器リサイクル法に違反する

- ◆容器リサイクル法は、容器包装のプラなどを資源として位置付け、再資源化するため、市町村には分別収集を求めています。
- ◆久喜宮代衛生組合も住民の協力によって収集したプラスチックの約6割を再資源化する、という大きな成果を上げてきました。

地球環境を守りたい！市民の声を市と議会に届けよう！

みんなで守ろう
水の惑星、地球



新大型炉で
何でも燃やす
菖蒲に建設予定



写真は久喜宮代衛生組合

174億円
もかけて

久喜宮代衛生組合の炉は老朽化なので廃止は理解します。しかし久喜市の計画では、菖蒲の新大型炉だけになる。

◆市の検討委員会では反対の声を押し切って決めてしまいました。
◆議会でも改めて慎重に審議を進めるべきです。

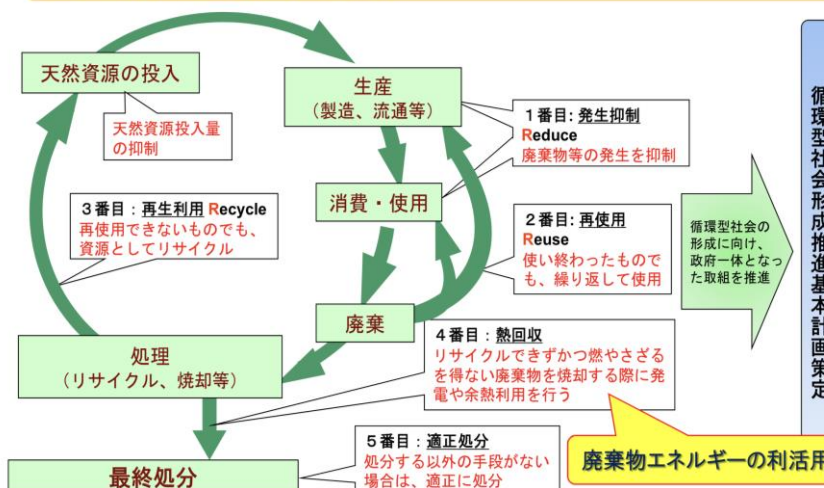


久喜市では
合併前から、市民の努力により「生ごみの堆肥化」「分別の再分化」「プラスチック分別」「ゴミの資源化」に取り組んできました。今回の「**新方針**」(まだ決まっています)は、こうした市民の努力をムダにすることになります。
7月19日付の各紙で、政府は回収がまちまちのプラスチックについて、新たに「**プラ資源**」とする区分を設けて一括回収する方針を固めたと報じました。その理由は、リサイクルしやすい環境を整えるためです。
「ペットボトル以外のプラスチックをすべて燃やす」という久喜市の新方針は、国の方針にも逆行するものです。

環境省は、『技術的・経済的にリサイクルできない、**やむを得ない場合**』にはじめてプラスチック**焼却**を認めています。今までリサイクルできていたものを、燃やしてはいけません！

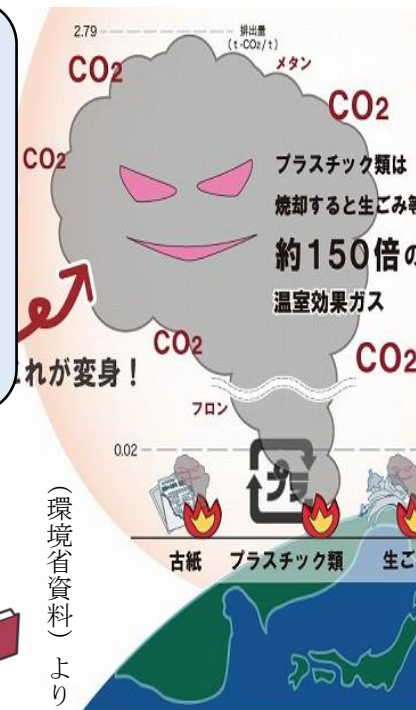
廃棄物処理・資源循環の優先順位

循環型社会形成推進基本法において、天然資源の消費抑制と環境負荷の低減を基準とした廃棄物処理・資源循環の優先順位が定められています。



環境維持のためにも
分別は大切なこと！

久喜市の試算でもプラスチックを全量燃やすと、今より**約2倍**近い量の温室効果ガスCO₂を出すことになります。



◆11月議会に「久喜市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の改定案が出されます。議会は**反対**をして下さい
◆市民からの声に議会は耳を傾けてください！地球環境を守りましょう。

久喜市の言い分・理由は
①プラを含むごみを燃やすことで、発電ができる。それで公共施設の電気をまかなう。
②分別のための回収費用を削減できる。
③住民が、ゴミの分別をするときの負担を軽減することができる。

なぜ分別をやめて
プラを燃やすのか？

ポット別けはつまずく。

プラスチックの全量焼却は、環境破壊につながります
資源のリサイクルをすすめよう！

『ごみ問題を考える久喜市民の会』【連絡先】石田利春 090-5808-5265、猪股和雄 090-3547-1240、川辺美信 090-1845-0930
杉野修 080-5446-5236、田中勝 0480-85-2880、船橋延嘉 090-8859-9034、平間益美 090-7254-9934、渡辺昌代 0480-21-9058 まで